



2021年2月10日

各位

会社名 株式会社プレミアムウォーターホールディングス
代表者名 代表取締役社長 萩尾 陽平
(コード番号: 2588 東証第二部)
問合せ先 経営管理本部 財務経理部
(TEL 03-6864-0980)

通期業績予想(IFRS)の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年8月6日に公表しました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期の連結業績予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,000	3,500	2,700	95.68
今回修正予想(B)	56,000	4,100	2,900	99.90
増減額(B-A)	1,000	600	200	
増減率(%)	1.8	17.1	7.4	
(ご参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	45,453	1,859	1,866	66.46

2. 修正の理由

売上収益につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による生活様式の変化を受け、既存顧客の宅配水の消費量の拡大、ウォーターサーバーに対する認知度の向上による新規顧客数の増加等の結果、当初予想を上回る見込みとなりました。

また、利益面につきましては昨夏に引き続き、宅配水の出荷数の増加に伴う製造原価の効率化、原材料費の仕入価格の低下に加え、新規顧客獲得に係る営業が計画を上回る進捗であったため、費用の効率化を図ることができた結果、営業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益が前回発表した予想を上回る見込みとなりました。

なお、現時点では、新型コロナウイルスの感染拡大による業績への影響は限定的であると見通しておりますが、今後の新型コロナウイルスの感染状況等により事業環境が変化し、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上